



「愛ってなあに？」「自由ってどういうこと？」「大人はなんでもできるの？」

ちいさな哲学者たち

JUST A BEGINNING

フランスの幼稚園で始まった世界で初めての「子どもたちとの哲学の時間」

2007年、パリ近郊のZEP（教育優先地区）にあるジャック・プレヴェール幼稚園。そこでは、3歳から5歳の子どもたちが哲学を学ぶという世界では初めての画期的な取り組みが行われていた。幼児クラスを受け持つパスカリーヌ先生は、月に数回、ろうそくに火を灯し、子どもたちを集める。みんなで輪になって座り、子どもたちは生き生きと、時におかしく、そして時に残酷な発言をもって色々なテーマについて考える。

時には睡魔に襲われつつも、たくさん考え、たくさん話し合っていくうちに湧いてくる“言葉たち”。そして授業を通して、お互いの言葉に刺激を受け、他人の話に耳を傾けること、意見は違っても自分たちの力で考える力を身につけてゆく。試行錯誤しながら

らも、この画期的な取り組みを行う教師。そして、子どもたちとともに成長する家庭。男女関係や、貧富の差、人種の問題などフランスならではの社会的テーマを語りあう子どもたち。

そのすべてを通して、「人生を豊かに生きる力」、「子どもの無限の可能性」の大切さにあらためて気づかされる。いま日本の教育現場でも議論の対象になっている“考える力”とは。子どもたちに本当に必要なものとは何なのか？ 新たな教育の試みによる、子どもたちの変化、成長、可能性、そして未来の教育を見守るドキュメンタリー。

監督：ジャン＝ピエール・ボツィ / 2010 / フランス / 97分 後援：フランス大使館 配給：ファントム・フィルム 文部科学省（青年向き・成人向き）・厚生労働省社会保障審議会児童福祉文化財財定

2019

3.21 **木祝** **13:00 ~ 14:40**
映画上映
「ちいさな哲学者たち」

会場 ● 石川県西田幾多郎記念哲学館 哲学ホール
参加費 ● 無料、申込不要

石川県
西田幾多郎記念哲学館

Ishikawa NISHIDA KITARO Museum of Philosophy

〒929-1126 石川県かほく市内日角井1 TEL (076) 283-6600 FAX (076) 283-6320

URL <http://www.nishidatetsugakukan.org/> E-mail nishida-museum@city.kahoku.lg.jp

交通アクセス

【車利用】北陸自動車道 [金沢東IC]—国道159号線 (約20分)

のと里山海道 [白尾IC]— (約5分)

【JR利用】金沢駅—IRいしかわ鉄道線・七尾線 (約25分)—宇野気駅—徒歩 (約20分)—哲学館

映画を観たあと、皆さんでおしゃべりしませんか。

15:00 ~ 16:00 おしゃべりの時間
「子どもと哲学するということ」

自身の娘を含めた未就学児を対象に、実際に「子ども哲学教室」を開催されている川辺洋平さんとともに、映画の感想などをおしゃべりする時間です。お気軽にご参加ください。

● 場所: 展望ラウンジ ● 定員: 20名 ● 参加費: 無料 ※ 要申込、先着順

ゲスト: 川辺洋平さん

(NPO 法人子ども哲学おとな哲学 アーダコーダ代表理事)

東京学芸大学教育学部を卒業後、イラストレーター、広告会社でコピーライターとして活躍するなど、2014年特定非営利活動法人子ども哲学おとな哲学 アーダコーダを設立、代表理事に就任。保育士、幼稚園教諭、小学校教諭、中学校(美術)、高校(美術)教諭の教員資格を持つ。著書に『自信をもてる子が育つ子ども哲学』(ワニブックス / 2018)、分担執筆に『哲学する保育原理』(教育情報出版 / 2018)。川辺さんの「子ども哲学教室」の様子を撮影した映画「アーダコーダの時間」がウェブ上で公開されています(タイトルを動画検索してください)。